

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：商工費 項：観光費 目：観光開発費

事業名【新】世界に選ばれる持続可能な観光地周遊化実現推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

観光文化スポーツ部
観光文化スポーツ政策課
サステイナブル・ツーリズム推進室
サステイナブル・ツーリズム推進係

電話番号：058-272-1111(内3915)

E-mail：c11334@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,859 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	3,859	1,642	0	0	0	0	0	0	2,217
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

世界中でSDGsへの関心が高まる中、本県が世界から選ばれるデスティネーション(旅先)となるためには、サステナブル・ツーリズムの推進が不可欠である。

そのため、持続可能な観光の国際認証取得に向けた普及啓発を図るとともに、地域の専門人材育成に向けたセミナーの開催や国際認証を目指す市町村からの要請に応じて専門家等を派遣する。

(2) 事業内容

- ①国際認証取得の普及啓発、地域の専門人材育成に向けたセミナーの開催
- ②国際認証を目指す市町村等からの要請に応じて専門家等の派遣

(3) 県負担・補助率の考え方

県内全域にわたる持続可能な観光地域づくりの一環であり、県負担は妥当

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	683	専門人材派遣謝金
旅費	575	専門人材費用弁償、職員旅費
委託料	2,601	国際認証取得の普及啓発セミナーの開催 等
合計	3,859	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創生総合戦略
 - 3 地域にあふれる魅力と活力づくり
- (2) 次世代を見据えた産業の振興
 - ④世界に選ばれる持続可能な観光地域づくり

○岐阜県経済・雇用再生戦略

- 6 世界に選ばれる持続可能な観光地域づくりプロジェクト<サステイナブル・ツーリズムの推進>
 - (1) 地域資源の保全・活用による観光地域づくり

(2) 国・他県の状況

岐阜県独自の事業である

(3) 後年度の財政負担

県内全域にわたる持続可能な観光地域づくりの一環であり、今後も継続する

(4) 事業主体及びその妥当性

県内全域にわたる持続可能な観光地域づくりの一環であり、妥当

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

県下全域への持続可能な観光地の普及・啓発、専門人材の育成、県南部を念頭においた新たな国際認証取得等への支援により、延べ10地域において国際認証を取得する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R9)	達成率
①観光消費額		4,013億円	3,300億円	3,450億円	3,600億円	111.5%
②観光入込客数 (実数)		4,470万人	4,900万人	5,100万人	5,300万人	84.3%
③国際認証取得 地域数（延べ 数）		7地域	8地域	9地域	10地域	70.0%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	
令和5年度	
令和6年度	

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3 : 期待以上の成果あり
2 : 期待どおりの成果あり
1 : 期待どおりの成果が得られていない
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

持続可能な観光価値域づくりに対する地域の理解促進及び機運醸成

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

引き続き、本県のサステナブル・ツーリズムの核として事業を展開する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント

又は事業名及び所管課

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など

【〇〇課】